

しんぶん赤旗を
日刊（電子版も）
3,497円／月
日曜版930円／月
申込み 363-1450

民主なかがわ

第228号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町157荒中マンション
電話 363-1450
FAX 352-7801
http://egami-hiroyuki.jcpweb.net/

新年あけましておめでとうございませす。

2月に愛知県知事選挙。4月に名古屋市議会議員選挙。市民の命と暮らしを守る市政、統一協会をはじめ民主主義を壊す間違った政治を正す一年にします。

2023年1月1日 日本共産党中川区委員会

知事選、市議選勝利めざし訴える

日本共産党中川区委員会
は12月18日、愛知県知事選、
名古屋市議会議員選に向け、
街頭宣伝を行いました。寒
風の中、あおなみ線荒子駅
前ひろばで訴えました。

大軍拡大増税NO！

冒頭、えがみ博之市会議
員は、岸田内閣による安倍
3文書の閣議決定について
「敵基地攻撃能力」「軍



寒風の中、尾形けいこさん（左）、えがみ博之市議（右）

事費5年間で43兆円』『大
増税』によって戦後の国の
あり方を根底からくつがえ
そうとしています。大軍拡・
大増税を許さない共同を広
げましょう」と訴えました。

そしてそのためにも、「2
月の愛知県知事選、4月の
名古屋市議会議員選挙が重要
です。政治を変え、『コロ
ナ禍・物価高騰から市民の
命と暮らしを守る』『民主
主義破壊の政治に立ち向か
う』『市民に開かれた議会
をめざす』ため引き続き全
力を尽くします」と、決意
を述べました。

続いてマイクを握った尾
形けいこさんは、「愛知県
は、気候危機の深刻化、コ
ロナ蔓延に加えて、エネル
ギーや食品の価格上昇が県
民生活に打撃を与えていま
す。」「私は、愛知県で気
候危機をストップし、安心
して暮らせる愛知、ジェン
ダー平等を実現したい」と

2023年市議会議員選挙
の年が始まりました。改め
て気を引き締めて全力を尽
くします▼コロナ感染第8
波、物価高騰で厳しい生活
が続きます。削減した保健
所や医療体制の充実、消費
税5%への引き下げ、イン
ボイスの中止、賃金・年金
の引き上げこそ必要です▼
手を打たない岸田自公
政権は変え
るしかありません。野党共
関による政権奪取が必要で
す。しかし、姿が見えませ
ん。4月の統一地方選挙は、
地方選挙ですが、えがみ博
之はじめ日本共産党議席を
増やし、野党共闘の前進を
すすめたいと決意していま
す▼市政では、コロナ禍・
力強く訴えました。



市議選勝利に全力を尽くし
ます 市議 えがみ博之
及を進めます。河村市長や、
自民党議員の責任は重い▼
コロナ・物価高騰から市民
の命と暮らしを守り、民主
主義を壊す間違った政治に
真正面から立ち向かい、み
なさんとの共同の力で市政
を変えるため全力をあげま
す。お力をお貸しください。

演説後両氏は、最後まで
訴えを聞いた聴衆者一人ひ
とりと、グータッチやヒジ
タッチで政治戦への共感と
決意を交わしていました。

黄金インター拡張理由破綻



（百船町拡張予定地）

リニア開業に合わせ、名
古屋駅前への自動車のアク
セスをよくするためとして
進められている黄金インター
拡張計画について、「黄金
インター建設を考える会」
と名古屋市、名古屋高速道
路公社（以下、市側）との
話し合いが12月16日夜開催
されました。中川区愛知学
区百船町の（2面下へ）

弁護士相談 1月19日（木）午後6時半 電話連絡 363-1450 江上事務所

敵基地危機攻撃能力とんでもない

ロシアのウクライナ侵略が続いています。「憲法9条を持つ日本が先頭に立つて、国連を動かし、侵略をやめさせよ！」安保法制Ⅱ戦争法廃止を求める中川区総がかり行動が12月19日、安保法制強行の日2015



年9月19日にちなみ、「19日行動」を地下鉄高畑駅前で行いました。岸田自公内閣は、12月16日、「安全保障3文書(国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画)」を発表し、アメリカが海外で行う戦争に、日本が集団的自衛権を行使して敵基地攻撃を行う方針を明らかにしました。攻撃を受けた相手国から見ると、日本による先制攻撃です。自民党ですら言ってきた「専守防衛」を国会審議もなく転換。

行動に参加したえがみ博之市議は、「日本が77年前の戦争で行ったアジア太平洋地域の人々2000万人、日本人310万人(そのうち240万人は兵士、そのうち130万人は餓死)を犠牲にした戦争を二度と再び政府の行為でやってはならない、やらせてはならないとして制定した憲法9条に全く違反する行為です」と岸田内閣を糾弾しました。そして、「日本は、憲法9条をかかげて、アジアで、中国や北朝鮮も包み込んで平和外交を行うべきです」と訴えました。大軍拡、大増税への怒りの行動になりました。

統一協会から被害者守れ

統一協会から被害者を守るとする法律成立を受け、12月14日のちようちんデモでアピールがありました。洗脳下の献金の救済を

統一協会など反社会的カルト集団からの被害者救済法が12月10日、国会を通過しました。洗脳下の信者には効果が及ばないことはわかっていますが、自民、公明、立憲、維新、国民民主は強



政治家との癒着解明を要します。速やかな見直しが必要です。

統一協会と政治家の癒着解明も必要です。参加者からは、統一協会と安倍元首相、細田衆院議長の関係を明らかにしよう、名古屋市の河村市長、議員、特に、自民党議員との関係解明が必要だ、と声がでました。えがみ博之市議も、参加しました。

(1面から)住民のみならずが参加しました。市側から、事業進捗状況が報告されました。2割程度の方が移転交渉を終わっています。「明確に反対している人がいる、という認識は持っている」と担当者。

たった4分のために 拡張理由について議論になりました。市側は、「現状の鳥森ランプより黄金になれば4分速くなる。平道路の渋滞緩和のため」と説明。住民側から、「たった4分速くなるために、住み慣れた地域から人を追い出すのか」「今の渋滞が緩和されても、こちらの交差点で東西道路の渋滞が増す

ではないか」と反論。市側からの否定はありません。移転後の出入り口からの自動車の騒音などの環境について話が進みました。市側は、「自動車量が増えるが、環境基準以下になりました」と発言。住民側から、「現況は、静かであり、間違いなく、騒音が増える。環境が悪くなることに変わりない」と反論。これにも否定はありませんでした。どきたくない 「今の生活を壊されたくない」「もっといい方法を検討してほしい」と、住民は、事業中止を求めました。話し合いには、えがみ博之市議も同席しました。

バリアフリーなしの木造復元 中止しかない

名古屋城天守閣木造復元事業は、市民合意のないまま強行されています。河村市長は、「来年3月『整備基本計画』を文化庁に提出したい」として、12月5日、名古屋市会経済水道委員会で、計画案が示されました。計画案は、石垣保存、天守閣と石垣との取付方法などを示すものです。耐震化で最上階まで可能



えがみ博之市議は、市民合意のない木造復元には反対。「名古屋城全体の整備計画を策定し、あるものは耐震化、無いものは復元し、順次整備することが、財政的にも大切だ」と述べました。そのうえで、市の提案について質問しました。

「市施設の改修や新設で、バリアフリーは当然です。現天守の耐震補強とともに、現在5階までのエレベーターを7階最上階まで取り付けることは可能のはず」とし、市側は、「1機可能」と答弁しました。

市の説明が食い違う

木造復元賛成議員の質問に、職員は、「小型昇降機をできるだけ上層階までつける」と答弁。ところが、委員会開催と同時間に行われた記者会見で河村市長は、「(設置階が)2階までなら合理的配慮」と発言。市内部で食い違う事業は、中止しかありません。

1月早朝宣伝

- 4日 水 市役所前
- 5日 木 あおなみ線小本
- 6日 金 近鉄戸田
- 10日 火 JR春田
- 13日 金 地下鉄高畑
- 17日 火 名鉄山王
- 19日 木 朝7時半から8時 県知事選告示

無料相談 (子育て・教育問題も) 毎週月・木 午後6時半から8時 弁護士相談 毎月第3木曜 江上ひろゆき事務所まで電話363-1450